

## (2) むかしからの行事

### ① 正月の行事

元旦の早朝、神社におまいりをして家内安全などを願う元旦参<sup>がんとん</sup>りをします。また、元旦には、地区によっては、おぞうにを家族そろって食べておいわいをします。

「だんごさし」は、正月13日にミズノキに米のこなで作っただんごをさし、神だなにそなえたものです。ほうさくをいのって行われる行事です。

「おんべ」は、15日、松かざり、書き初め古いおふだなどをもちより、切ってきた松の木にむすびつけ、わらをからげてそれをもやすものです。その火でもちをやいて食べると一年中、おなかの病気をしないとわれています。



だんごさし



おんべ

### ② 冬の行事

2月3日は節分です。夜、家々で「福は内、鬼は外」と言いながら、悪いことがおこらないようにねがってまめをまきます。子どもたちは、まめひろいに歩きます。

### ③ 春の行事

3月3日は、ひな祭りです。ひな人形をかざり、ひしもちをそなえ、あま酒をのんで女の子のすこやかな成長をねがい、おいわいします。